



第 **22** 号

発行：  
十日市場開拓伝道  
支援会

## 十日市場とともに 証し

十日市場めぐみキリスト教会 ヤニック・ベック

皆さんよくご存じのように、私はクリスチャンホームで育ちました。まだ母のお腹にいるときから聖書を読み聞かされていたわけです。まだ小さかった時には、よく聖書のお話を読んでもらいました。聖書のお話はとても面白かったので、3歳ぐらいになると、聞いたお話をもう自分の生活のなかで実践するようになりました。例えば、ダビデとゴリアテのお話を聞いた時です。夜になってベッドに入り、母が部屋から出ていくと、私は向かい側のベッドに寝ている弟のマルコの顔をめがけて石を投げつけたのです。母が、どうしてそんなことをしたのかと尋ねたので、私はこう答えました。「だって、ダビデもゴリアテに石を投げたでしょう、ダビデは悪いことをしてないでしょう。」



日本の幼稚園を終えてから、一年間はホームスクールで勉強を教えてもらいました。その後、弟のマルコが小学校に入学するのを待って、弟と一緒にドイツ学園に通いはじめました。学校は当時住んでいた家から離れていたため、シューラーハイム（宣教師の子供のための寮）から通うことになりました。ですから、平日は両親と離れて寮で生活をしていました。ある時、シューラーハイムの奉仕者と信仰について話をしました。その時、聖書と罪の赦しが、ほかならぬこの私の人生にとっても大切であることがはっきりと分かりました。私は皆の所について、これまで自分がした悪いことを謝り、自分が悔い改めたことを皆に伝えました。そのことを、いまでもはっきりと覚えています。



そして私が4年生になった時、私たち家族は一年間ドイツに戻りました。ところが一年後、日本に帰ってきて学校に行きはじめると、かつてのクラスメートたちが変わってしまったことに気づいたのです。友達たちは良い方ではなく、悪い方に変わってしまっていました。友達たちの多くは傲慢になり、学校で禁止されていることを平気でしたりしていました。私はどうしたかと言えば、そのような悪い行いから距離を取るのではなく、皆と一緒に学校で禁止されていることをするようになったのです。その当時は、学校とシューラーハイムの間で、あるいは学校と家の間で二重生活を送っているような気持ちがありました。両親は私が学校でしていることや、シューラーハイムの奉仕者から罰として何度か課題を書かされたことについて、初めはほとんど知りませんでした。しかし、学校と両親の家、この二つの世界は、いつか自分の中でどうしようもなくぶつかり合うようになりました。そして父もまた、私の学校での生活ぶりを知るようになりました。その時、新たにわかったのです。自分は神様に赦していただかなければならない。自分は罪人だ。



私の場合、クリスチャンホームで育ったので、いつから神様との個人的な関係が始まったのか、はっきりと言うことはできません。でも、この罪の自覚と悔い改めがあって以来、私の神様との関係はだんだんと強められていきました。（ウラへ続く）

(オモテより続く)

父のもとで洗礼準備講座を受け始めてから、信仰について色々なことがはっきりと分かるようになりましたし、準備講座のおかげで洗礼を受けるという決心が強められました。今は毎日、神様が日常の様々な場面で私を助けて下さっているのを感じます。私は、今はもう二つの世界を生きるのではなく、ただ一つの世界、神様に従う世界に生きています。これから神様とともに歩む道のりは、長く、そしてきっと厳しい道だと思えます。この道を歩みながら、私は神様から多くの過ちを気づかされるでしょうから。でもそうであっても、私はこの道を歩んでいきたいと思えます。



以前、祖父母が聖書をプレゼントしてくれた時に、聖句も一緒に書いてくれました。そのみ言葉が、最近になってまた、私にとってとても大切なものになりました。それはローマ書 1 章 16 節です。「私は福音を恥とは思いません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシヤ人にも、信じるすべての人にとって、救いを得させる神の力です。」

## 会計 十日市場開拓伝道支援会

尊いおささげものを感謝します。前回の会計報告で、「横浜緑園キリスト教会」のお名前がもれており、大変申し訳ありませんでした。謹んで訂正させていただきます。

現在の支援会債は 3020 万円となっています。この他にリーベンゼラからの借入金 1000 万円があります。会計残高は、今後の事務費を除き、返済積立金ということになります。3 月末で 1128 万円となり、返済金の 28.1%までできました。引き続きお祈りください。

### 2018 年 1 月～3 月会計報告

<収入>

献金・謝礼等 A 1,343,200 円

<支出>

事務費、通信費 27,404 円

その他雑費 9,340 円

合計 B 36,744 円

<会計残高>

1 2 月末残高 9,974,051 円

今期差し引き A-B 1,306,456 円

1 2 月末残高 11,280,507 円(返済積立金)

<2018 年 1 月～3 月に献金や謝礼をいただいた教会等 50 音順>  
麻溝台、生田丘の上、大磯、上作延、かもい聖書、こどもの国、相模原福音、湘南のぞみ、湘南ライフタウン、菅、逗子福音、たまプラーザ、長津田、中山、橋本、花の木、浜田山、東村山、本郷台、松見ヶ丘、横浜キリスト福音、横浜永谷、横浜緑園、十日市場めぐみの 24 教会、個人 2 件

## 十日市場めぐみキリスト教会の祈りの課題

トマス・ベック師による

1. 4 月から丸毛雄兄、丸毛順枝姉が奉仕神学生として聖書宣教会から遣わされたことを感謝します。一年間のご奉仕と勉強が祝福されますように祈ります。
2. 教会がキリストにあって成長していきますように。十日市場の地域で福音を力強く宣教していきますように。ベック宣教師と佐藤伝道師の霊性と健康のために。
3. 5 月 17 日～29 日、イレーネ夫人の母教会から 16 名の方がキャラバン伝道をするために十日市場に来られます。20 日のペンテコステ礼拝、26 日のドイツカフェが祝福されますようにお祈りください。
4. 洗礼準備会（ベック・マルコ）と信仰の基礎の学びが祝福されますように。
5. 宗教法人中山キリスト教会と支援会の諸教会の協力を感謝しています。経済的な必要が満たされ、お互いを祈り合うことが出来ますように。

連絡先：十日市場開拓伝道支援会事務局

〒213-0034 川崎市高津区上作延 906

上作延キリスト教会内 TEL044-866-6950

メール kamisaku@cj9.so-net.ne.jp

献金窓口：①郵便振替

「十日市場開拓支援ネットワーク」  
00280-5-70757

②ゆうちょ 記号 10280 番号 32539591

口座名「十日市場開拓支援ネットワーク」